

## ゆりよし号優等賞に

先月号でご紹介していました、第9回全国和牛能力共進会、通称：牛のオリンピックに佐賀県代表として出場した倉富隆さん（別府三区）のゆりよし号が種牛の部・第2区（繁殖用雌牛）で優等賞（9席）に選ばれました。大会には奥さんと息子さんも同行。ご家族で精魂こめて育て上げたゆりよし号の晴れ舞台に、ごらんのとおりの笑顔です。



10/13

大会会場で  
ゆりよし号と  
倉富さん親子

## 自主防災委員 研修会開催

昨年結成された西部小校区防災会と多久町地区防災会で自主防災研修会が行われました。研修会の冒頭、宝くじ益金コミュニティ助成事業で揃えた、ヘルメット・拡声器・チェーンソーなどの防災器材が市から各会長に贈呈されました。この後、佐賀県消防防災課の松尾国民保護・防災監を講師に招いて、災害発生時に地域防災の指揮を執る防災委員のみなさんにいかに安全に住民を避難させるか、リーダーとしての役割について講演が行われ、住民への防災・減災に対する意識の啓発と向上の必要性を強調されました。

「万が一」への  
備えが大切

10/  
18・24



## 多久八幡神社の稚児行列

表紙の奉納相撲大会と同じ頃、お社では「おくんち（供日）」の神事が行われ、神輿がまちをねり歩きました。行列の最後尾には就学前の子どもたちが、お稚児さんに扮して華を添えました。白衣・袴に金欄上衣・男の子は金烏帽子に女の子は金冠。普段着慣れない姿だけに、保護者に手を引かれたお稚児さんたちは、時おりずれる冠を正してもらいながら、無垢な笑顔で「神様のお使い」をつとめました。

かわいい  
お稚児さんの  
練り歩き

10/21

